

## 合格体験記 14

### 早稲田大学 教育学部 進学

他の主な合格校：早稲田大学 文学部、東京都立大 法学部、立教 文学部、中央 文学部、  
法政 文学部、津田塾大 学芸学部、東京女子大 現代教養学部

#### 1 志望校決定について

自分の学びたい分野を高いレベルで学べるから。  
大学の雰囲気自分に合っていると思ったから

#### 2 学習計画について

##### (1) 1、2年次の学習について

普段の授業を普通に受けて、定期考査前に全力で勉強

##### (2) 2年3月から受験本番までの具体的な学習法

① 授業は真面目に、寝るのは言語道断

② 自分自身も受験の計画を試行錯誤したが、正解はなく、自分に合う勉強方法をいかに早く見つけられるかが肝。

③ 日本史世界史は習った範囲からどんどん赤本を解くのがおすすめ。

赤本は力試しというより、自分の志望校がどういった方針で出題するかを知れる手掛かりです。

④ 受験終わったらライブ!!!でメンタル維持

⑤ <<英語>>好きだったので難しめの問題集解いてストレス発散

<<国語>>苦手なことが発覚したのが秋だったのでそこからひたすらセンターレベル解きまくった

<<日本史>>授業→授業再現レベルでノートに書き出し、試験前は日本史を徹底復習

(むしろ日本史しかなかった)

##### (3) 利用した参考書・問題種、その利用法

英語：英語の構文(最低1日2ページ)、vintage(夏休みで1周、試験前日に2、3時間で総復習、試験合間時間にわからないところ曖昧なところをざっと見る)

##### (4) 模試の活用方法

<<日本史>>自分の使用している暗記ノートに自分が間違えた内容が載っているか確認し、載っていた場合にはグレーのマーカーで線を引いて目立たせる。載っていなかった場合には後に見て間違えたのだとわかるように書き加えておく。

<<英語・国語>>：受験期前半には自分がわからなかった単語や熟語表現の確認もするが、後半は知識よりも自分の思考回路を復習した。

## (5) 予備校の活用方法

予備校は日本史と英語を学びに通った。

講師が自分に合っていたので頑張れたところは大きい。

自分は私文のことしか明確でないが、早慶を目指す人、国公立志望でも旧帝レベルを目指す人なら、学校で習うレベルだけでは浪人生や予備校生に差をつけられてしまうので、予備校に通うことを少しでも考えている人は、どこの予備校か・どの科目か・どの講師が良いか、を体験授業などで早めに試してみるのが良い。(自分は河合の90分2コマ授業に耐えられず、50分授業3コマの駿台に通った)

学校が言う予備校に依存するなど言うのは正しいと思うが、早慶旧帝レベル志望者が学校に依存するのも中々チャレンジなことだと思うので、いろいろ試して自分に合った勉強法をなるべく早くに見つけるのが得策だと思う。

高校には様々な進路を選ぶ人がいるが、予備校には進学志望者しかいないのでモチベになるということ

## (6) 部活動・行事・委員会活動・趣味などとの学習の両立

9月上旬の文化祭体育祭が終わるまでは学校と予備校の予復習を最低限程度だったが、それ以降によく3科目全部のコンスタントな勉強を始めた。行事はみんなが口を揃えて思いっきりやれというのがこれは正しい。楽しければ楽しいほど、その思い出が辛いときに支えてくれる。

ゲームは全部やめた。漫画も絶っていたが冬休みごろから気晴らしで週に1日だけ読んだ。YouTubeは自然と見なくなった。

好きな音楽との付き合い方は、私の場合は予備校に通う電車の中で単語を見ながら聞いたり、休憩中に寝ながら聞いたりしていた。勉強の合間に1曲だけ聞く人もいたが、私の場合我慢できなくなると思ったので聞きたい時に思いっきり聴いた。

受験期辛すぎて突然現実逃避で新しく趣味を見つけたりすることもあると思う。夜に日本史の暗記を寝ながらする時に寝落ちしないようにラジオ感覚で流していた。(音楽やラジオを聴きながら勉強するのが合うか合わないかも人によるので試してみるべし)

## (7) 後輩へのアドバイス

英単語や漢字の小テストを学校が実施してくれるのはちゃんと意味があります！！

もっと早くに済ましておけば別の勉強を進められたのに、という後悔をみんなにはして欲しくないで日々の小テストを大事にしてください。

受験の1番の敵は勉強しようという意欲を削ぐ娯楽とストレスなので、なるべくストレスのない生活を心がけて、できれば家族などに協力してもらおうのが吉。

## (8) 高校生活全般についての感想・意見・反省

民度の高い良い友達や先生に恵まれ、賢い人たちの独自の考え方を学び、入学以前よりは豊かになったかと思います

(9) 合格した時の喜び

各試験直後は受かっている気がしないなあ、これで受かっているなら他大学も全部受かっているだろうし、ここが落ちてるなら他も全部落ちてるだろうなあというレベルでどこにも自信なかったけど、蓋を開けてみたら出願した大学全部受かってましたビックリって感じでした。

第二・三志望大学にも魅力的に感じた点があったけど、実際に進学するとなると満足いかずに一生後悔していたと思うので、第一志望に現役で合格できた自分のことはすごく褒めたいし、誇りに思っています。大学受験を通して、学力的だけでなく、精神的にも成長したかと思っています。

一言で言えば達成感！！！！